

報道関係者各位

フクシマガリレイ株式会社

フクシマガリレイ

第25回日経エデュケーションチャンレジ for SDGs に参加

フクシマガリレイ株式会社(本社：大阪市西淀川区、代表取締役社長 福島 豪)は、2025 年 8 月 5 日（火）に開催された「第 25 回日経エデュケーションチャンレジ for SDGs（主催 日本経済新聞社）」に講師として参加しました。



冷やすだけじゃない、省エネと快適の両立への挑戦

飲食店の業務用冷蔵庫やスーパーマーケットのショーケースを製造しているフクシマガリレイ。機器の製造だけでなく、地球環境への影響や、お客様の買い物環境も最適になる様なシステムを提供しています。例えば、スーパーマーケットでは電気代、店内環境、省人化という悩みがあります。その課題を解決するために「ガリレイエアテック」というシステムを開発しました。店内設備の運転データを元に AI が PMV にもとづいた最適解を予測し、最適な売り場環境と機器の自動制御による省エネを実現。スーパーマーケットから、環境・経済のバランスを取れたサステナブルな社会に貢献しています。

講師：設備開発部 次長 小野 雅史

授業タイトル：「冷やすだけじゃない、省エネと快適の両立への挑戦」



◆日経エデュケーションチャレンジ for SDGs とは

社会の最前線で働く大人たちが先生となり、働く楽しさや仕事への情熱を高校生に伝える「キャリア教育プログラム」です。自分の携わっているビジネスと歩んできたキャリアとを題材に「仕事の楽しさ」「ビジネスのダイナミズム」「仕事への情熱」をリアルに語る授業内容となっています。

2025 年授業テーマ：この仕事がサステナブルな社会をつくる

主催：日本経済新聞社

開催日時：2025 年 8 月 5 日（火）12:00～18:30（11:30 受付開始）

会場：日経ホール、日経カンファレンスルーム(東京都千代田区大手町1丁目3-7)

アーカイブ配信期間：2025 年 8 月 25 日（月）～9 月 30 日（火）（予定）

HP：<https://ps.nikkei.com/edu/>

◆環境ビジョン『Dramatic Future 2050』

フクシマガリレイは地球環境を取り巻く様々な問題への取り組みとして、2050 年までに「カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現」に向けたサステナブルビジョン『Dramatic Future 2050』及び 2030 年までの SDGs「13.気候変動に具体的な対策を」への取り組みを柱として、「環境アクション 2030」を策定しています。また、パーパス「食といのちの未来を拓く」の実現に向けて、取り組むべき課題「マテリアリティ(重要課題)」(<https://www.galilei.co.jp/company/purpose/>)を 2023 年 8 月に特定し、そのマテリアリティの一つ「脱炭素社会の実現」を掲げています。

詳細：<https://www.galilei-group.co.jp/Portals/0/dramatic-future2050/>

お問い合わせ先 フクシマガリレイ株式会社（担当：営業戦略部 企画広報課）

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島 2-6-18 TEL：06-6477-2031 FAX：06-6477-0025

URL：<https://www.galilei.co.jp/>